

損益状況<連結>

(単位:億円)

	2018年 3月期	前期比	2017年 3月期
経常収益	1,809	△65	1,874
連結粗利益	1,258	△109	1,368
資金利益	1,073	△72	1,145
役務取引等利益	235	△4	240
特定取引利益	10	7	3
その他業務利益	△61	△40	△20
営業経費	987	△26	1,014
不良債権処理額	14	18	△4
株式等損益	58	28	30
経常利益	317	△76	394
親会社株主に帰属する当期純利益	211	△69	281
自己資本比率	9.49%	0.06%	9.43%

2018年3月期の連結業績につきましては、経常収益は前期比65億円減少の1,809億円となりました。

連結粗利益は、資金利益と役務取引等利益およびその他業務利益が減少したことにより、前期比109億円減少の1,258億円となりました。

経常利益は、営業経費の減少および株式等損益の増加により一部をカバーし、前期比76億円減少の317億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比69億円減少の211億円となりました。

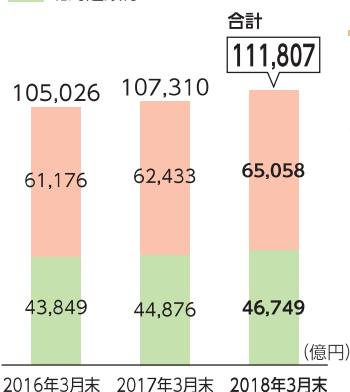
連結自己資本比率は、9.49%となりました。

2018年3月期の配当につきましては、普通株式は期末一括で1株当たり44円、第1回第5種優先株式は中間・期末とも所定の1株当たり7円50銭(年間15円)とさせていただきます。

預金(含む譲渡性預金)<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行

預金(含む譲渡性預金)
11兆1,807億円

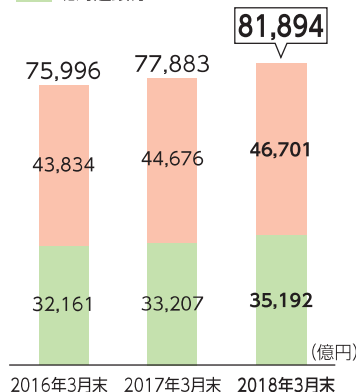


個人預金、法人預金とも順調に増加し、前期末比4,497億円増加しました。

貸出金<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行

貸出金
8兆1,894億円

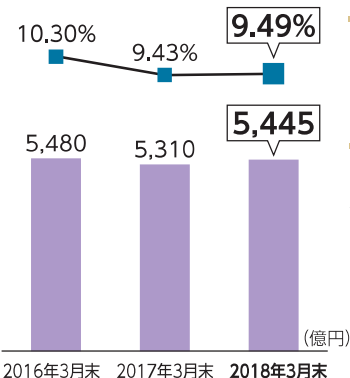


事業性貸出、個人ローンの増加により、前期末比4,010億円増加しました。

自己資本比率<連結>

自己資本
自己資本比率

自己資本
5,445億円



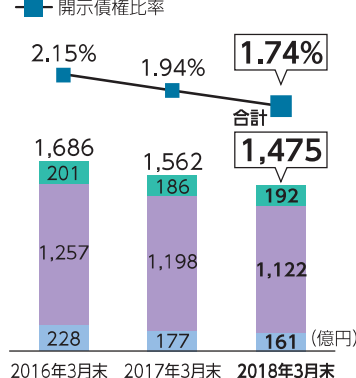
自己資本比率
9.49%

利益による剰余金の積み上げにより自己資本が増加したことなどにより、前期末比0.06ポイント上昇しました。

金融再生法開示債権<2行合算>

要管理債権
危険債権
破産更生債権及びこれらに準ずる債権
開示債権比率

金融再生法開示債権
1,475億円



前期末比86億円減少しました。

開示債権比率
1.74%

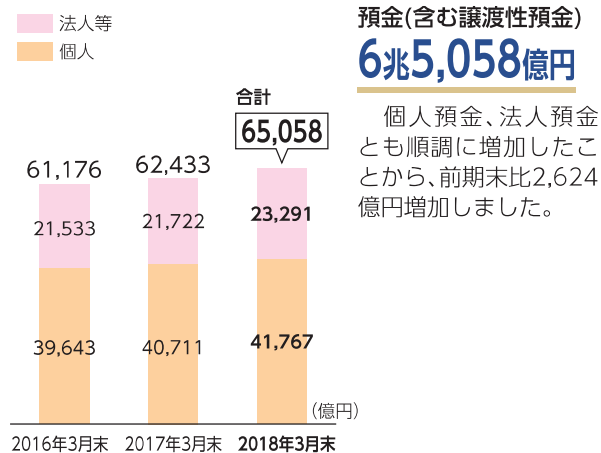
前期末比0.20ポイント改善しました。

損益状況

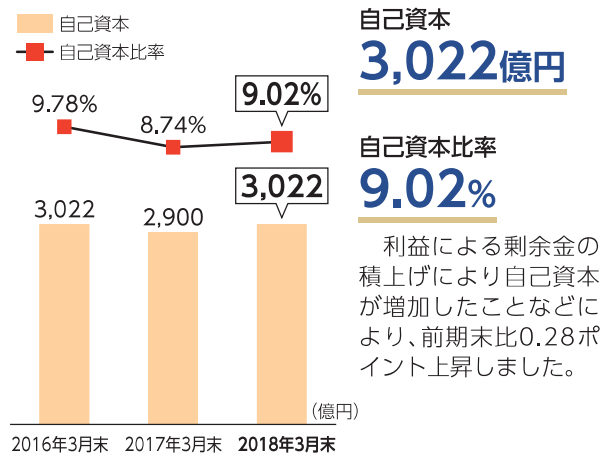
(単位:億円)

	2018年 3月期	前期比	2017年 3月期
経常収益	911	△18	929
コア業務粗利益	712	△16	729
資金利益	611	△16	628
役務取引等利益	91	0	90
特定取引利益	0	△0	0
その他業務利益	9	△1	10
経費	475	△7	482
コア業務純益	237	△9	247
業務純益*	214	△0	214
与信費用	18	25	△6
株式等損益	44	9	35
経常利益	241	△6	248
当期純利益	157	△29	187
自己資本比率	9.02%	0.28%	8.74%
※一般貸倒引当金繰入前			
連結経常収益	913	△18	931
連結経常利益	241	△6	248
親会社株主に帰属する当期純利益	157	△29	187

預金(含む譲渡性預金)



自己資本比率



コア業務粗利益は、貸出金利息の減少を有価証券利息配当金の増加で一部カバーし、前期比16億円減少の712億円となりました。

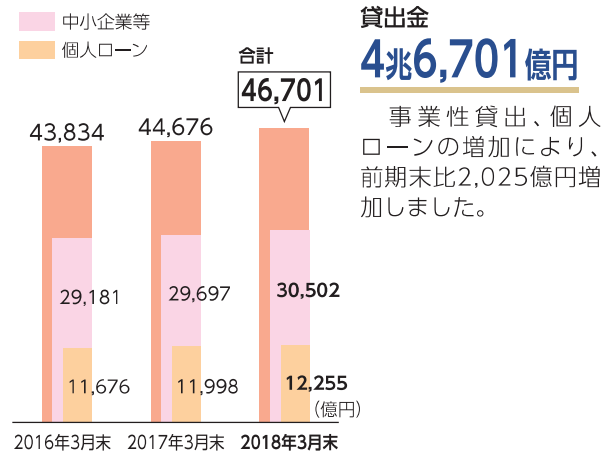
コア業務純益は、経費の削減に取り組みましたが、前期比9億円減少の237億円となりました。

経常利益は、与信費用の増加を株式等損益の増加等でカバーし、前期比6億円減少の241億円となりました。

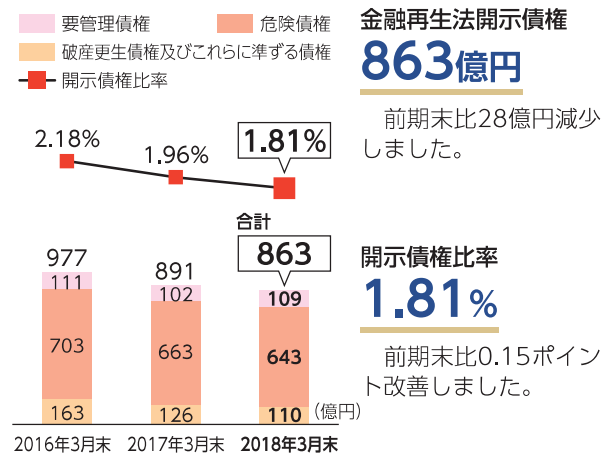
当期純利益は、法人税等の増加等により前期比29億円減少の157億円となりました。

連結経常収益は前期比18億円減少の913億円、連結経常利益は前期比6億円減少の241億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比29億円減少の157億円となりました。

貸出金



金融再生法開示債権



損益状況

(単位:億円)

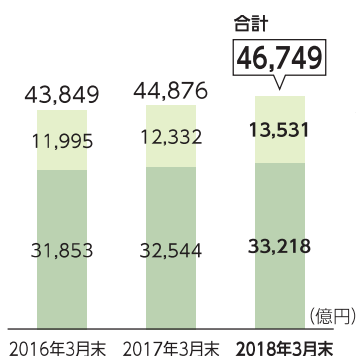
	2018年 3月期	前期比	2017年 3月期
経常収益	782	△7	789
コア業務粗利益	595	△13	608
資金利益	513	△20	533
役務取引等利益	76	△11	87
その他業務利益	5	19	△13
経費	413	△2	415
コア業務純益	182	△10	192
業務純益*	66	△111	177
与信費用	△12	△12	△0
株式等損益	23	27	△4
経常利益	89	△63	153
当期純利益	82	△26	109
自己資本比率	9.28%	△0.06%	9.34%
* 一般貸倒引当金繰入前			
連結経常収益	795	△13	808
連結経常利益	93	△68	162
親会社株主に帰属する当期純利益	82	△31	113

預金(含む譲渡性預金)

法人等
個人

預金(含む譲渡性預金)
4兆6,749億円

個人預金、法人預金とも順調に増加したことから、前期末比1,872億円増加しました。

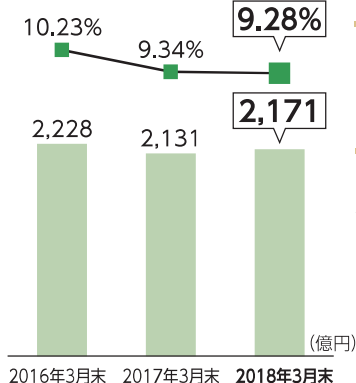


自己資本比率

自己資本
自己資本比率

自己資本
2,171億円自己資本比率
9.28%

利益による剰余金の積み上げにより自己資本は増加した一方、リスクアセットの増加により、前期末比0.06ポイント低下しました。



コア業務粗利益は、貸出金利息および有価証券利息配当金の減少により、前期比13億円減少の595億円となりました。

コア業務純益は、物件費等の経費の減少により、前期比10億円減少の182億円となりました。

経常利益は、与信費用の減少により、前期比63億円減少の89億円となりました。

当期純利益は、前期比26億円減少の82億円となりました。

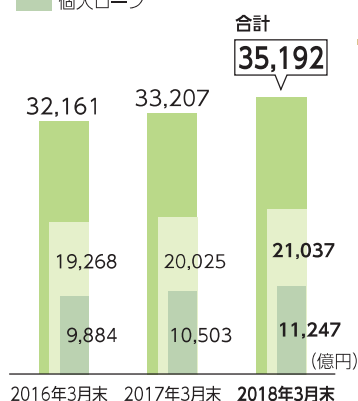
連結経常収益は前期比13億円減少の795億円、連結経常利益は前期比68億円減少の93億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比31億円減少の82億円となりました。

貸出金

中小企業等
個人ローン

貸出金
3兆5,192億円

事業性貸出、個人ローンの増加により、貸出金残高は前期末比1,985億円増加しました。

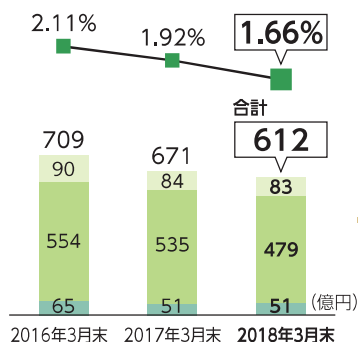


金融再生法開示債権

要管理債権
危険債権
破産更生債権及びこれらに準ずる債権
開示債権比率

金融再生法開示債権
612億円

前期末比58億円減少しました。

開示債権比率
1.66%

前期末比0.26ポイント改善しました。